

認知症施策の推進 <主な取組>

(資料 4-1 の<主な取組>の番号に合わせ内容を記載しています)

(2) 認知症高齢者家族等に対する支援

① 介護者支援事業

- ・地域包括支援センターが、総合相談業務を実施。

年度別総合相談実績 (件)

	R3年度	R4年度	R5年度
認知症	561	401	710
権利擁護	231	232	464

② 行方不明がある人の家族を支援する制度

- ・徘徊高齢者等事前登録

行方不明になるおそれのある方の写真や緊急連絡先などの情報を登録。

(西琵琶島警察署・地域包括支援センターと情報提供します。)

(令和5年度 実人数53人)

年度別新規登録者数 (人)

R3年度	R4年度	R5年度
15	17	17

- ・高齢者等見守りサービス (GPS)

認知症の方などの衣服や持ち物などに発信機を付け、家族が居場所を検索できるサービス。

年度別サービス利用者数 (人)

R3年度	R4年度	R5年度
14	12	13

③ 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業

- ・徘徊高齢者等個人賠償責任保険事業

偶然の事故などで法律上損害賠償責任を負った場合に、補償を受けることができる保険への加入を助成する。

年度別加入者数 (人)

R3年度	R4年度	R5年度
35	25	26

(3) 認知症の理解と知識の普及

① 認知症の理解と知識の普及

- ・介護者向け研修会の開催 (R6 実施予定)

演題:「認知症の方の基礎理解とケア」

- ・アルツハイマー月間イベント (R6 実施中)

認知症地域支援推進員が企画しおれんじフェスティバルを、ヨシヅヤ西春店、おれんじスペースの協力を得て実施。

北名古屋市図書館とコラボし、認知症に関する特設コーナーを開設。

(4) 認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の支援

① 認知症地域支援活動推進員の活動

- ・地域包括支援センターが連携し、各圏域及び、市全域において認知症の理解普及、認知症バリアフリーの推進など多岐にわたり事業を実施。
- ・別紙（チラシ：認知症地域支援推進員をご存じですか？）

② 「おれんじスペース」登録事業

- ・認知症の人やその家族が安心して利用できる企業や団体等の申請に基づき登録（令和5年度 実数94件）

年度別おれんじスペース新規登録数

R3年度	R4年度	R5年度
35	17	42

④ おたがいさまねっとメールの配信

- ・警察等からの依頼により、迷い人の情報をメール配信し、登録者に協力を依頼します。

年度別迷い人情報発信数（人）

R3年度	R4年度	R5年度
16	13	8

⑤ 若年性認知症の支援

- ・愛知県認知症希望大使の派遣の依頼（R6実施予定）

(5) 切れ目のない保健医療福祉サービスの提供

② 認知症初期集中支援チームの早期対応

毎月チーム員会議を開催。地域包括支援センター職員が参加し連携。

	R3年度	R4年度	R5年度
年間実支援者数（人）	13	14	11
チーム員の年間訪問回数（回）	47	42	53

- ・別紙（資料4-3-1）

③ 認知症疾患医療センターとの連携

- ・別紙（資料4-3-2）

④ 関係者間のネットワーク構築

- ・情報提供（R6年3月より運用開始）

警察署から行方不明または認知症に関する高齢者の情報が市へ提供される。

本人、家族から同意がある場合、市は、各地域包括支援センターに情報を提供する。

（西枇杷島警察 40人・他、蟹江警察・江南警察・小牧警察 各1人）

月別情報提供件数（件）

3月	4月	5月	6月	7月	8月※	合計
1	13	10	8	6	5	43

※8月6日現在